http://www.drk7.jp/MT/archives/000988.html

実行コマンドのログをとる方法は以下の５つが考えられます。

・sudo を使って実行ログをとる
・.bash_history を定期的にバックアップして実行ログとして保存する
・script コマンドを使うことで実行ログ（画面出力のコピー）をとる
・システムアカウンティング機能（psacct）を有効にして実行ログをとる
・実行シェルを改造し、ログを保存するようにする

問題点

・sudo の場合　→ sudo -s で抜け道がある。
・.bash_history の場合　→　実行ユーザが .bash_history を削除できる
・script コマンドの場合　→　実行ユーザがログファイルを削除できる
・システムアカウンティング機能（psacct）の場合　→　余分な情報が多すぎ
・実行シェルを改造し、ログを保存するようにする　→　実装が難しい

history

history に日時を残すには

```
export HISTTIMEFORMAT='%F %T '
```

を .bash_profile あたりに追加する

psacct

無難そうな psacct の使い方

```
yum install psacct
chkconfig --level 2345 psacct on
```

使用頻度確認

```
sa -m
```

コマンドの履歴確認

```
lastcomm
lastcomm --user ユーザー名
lastcomm --command vim
```

とか

ログの場所

```
/var/account/pacct
```